

北海道における人口増加都市の特徴

札幌旭丘/チームアウトドア/中居駿太・佐藤優空・高嶋雄太・金子藍璃

この研究の目的は人口増加都市における、人口の増加理由を調べることにより、現在多くの都市で進んでいる過疎化などの問題を解決する方策を考えると言うものである

仮説 -特徴的な政策が関係?-

-人口増加している理由として考えられた仮説-

- 仮説1: 行政支援の充実
- 仮説2: 積極的な外国人の受け入れ
- 仮説3: 教育制度の充実
- 仮説4: 活発な地域活動

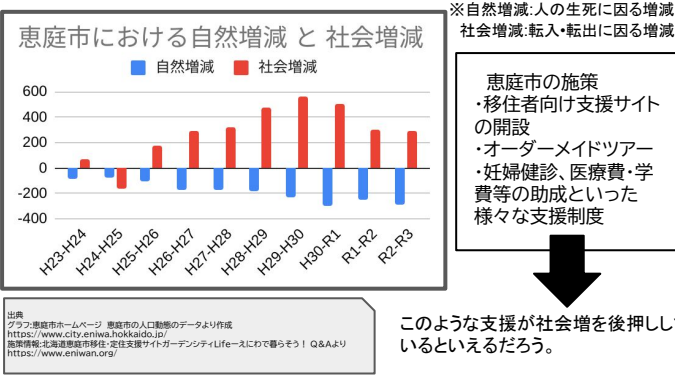
以上の理由から人口が増えていると仮定して研究を進める。

方針 -仮説を立証できる市町村を選定し検証してみる-

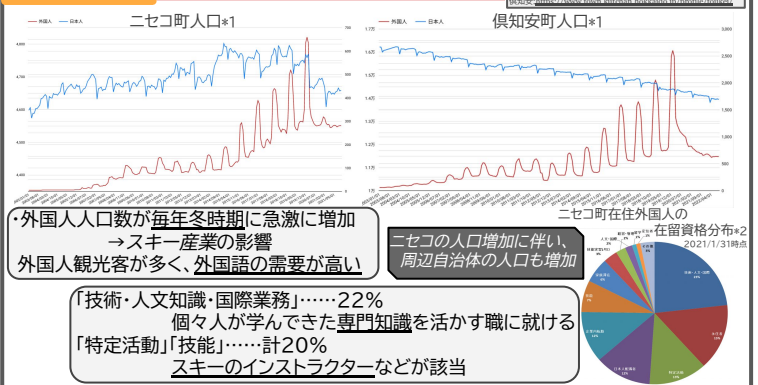
- ・仮説1: 恵庭市
→ 手厚い子育て支援や移住支援で有名だから
- ・仮説2: ニセコ町
→ 世界的な観光地として有名であるため。
- ・仮説3: 千歳市
→ 特色のある教育で有名だから。
- ・仮説4: 東川町
→ 様々な取り組みで地域を活性化していると有名なため。

検証 人口が増加している各市町村の人口の変化と具体的な政策について

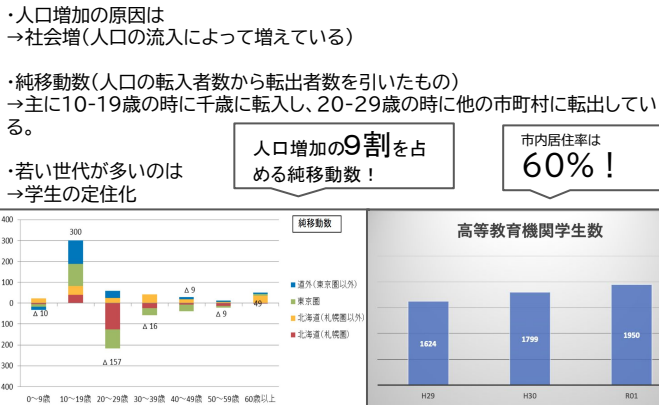
恵庭市 -社会的支援による人口増加-



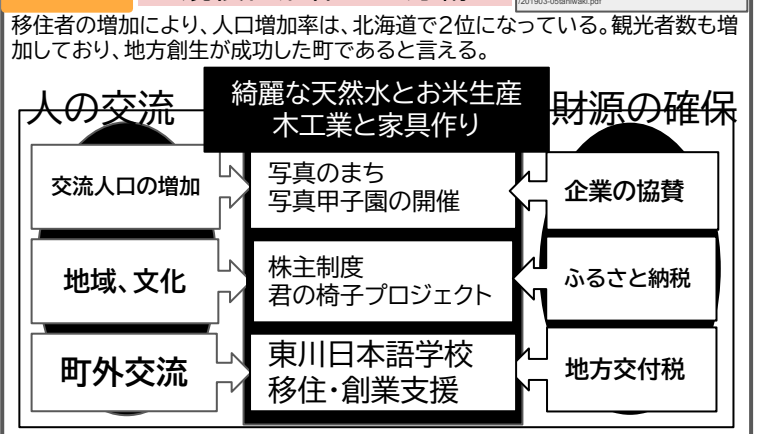
ニセコ町 -外国人による人口増加-



千歳市 -教育制度の充実-



東川町 -小規模自治体の地方創生-



結果 -各市町村における人口増加の理由まとめ -

- 恵庭市: 主に子育て世代・学生・移住者に対し、支援サイトなどの施策・支援に力を入れたことで、人口が増加していることがわかった。
- ニセコ町: 独自のスキー産業による外国人観光客への対応のため、外国人の移住に力を入れていることによって人口が増加していることがわかった。
- 千歳市: 若い世代の学生が学校に通うために全国各地から千歳市に移住して、定住することによって人口が増加していることがわかった。
- 東川町: 海外留学生の受け入れ、写真甲子園などの開催で、様々な人に直接町に来てもらい交流の場を設け、その人達に町の魅力を広めてもらうことで人の流れ、経済循環を作り出し人口が増加していることがわかった。

考察 結果の通り、人口が上昇している市町村には、移住したくなる魅力、積極的な外国人の受け入れ、教育制度の充実、活発な地域活動という独自の取り組みがあることがわかった。人口を増加させるには市民の協力が不可欠であり、このような市町村ではほかの市町村に比べて、市民の一体感が強く、自治体と市民、町民との結びつきが強いのではないかと考えた。また、移住してもらうだけでなく、住み続けたいと思わせることが大切であり、増えている市町村ではそこに力をいれていたり、魅力づくりを行っているのではないかと考えた。